

平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年7月24日

上場会社名 東洋機械金属株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6210 URL <http://www.toyo-mm.co.jp/>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)十亀 和則
 問合せ先責任者 (役職名)執行役員企画室長 (氏名)二見 泰博 (TEL) (078) 942-2345
 四半期報告書提出予定日 平成27年8月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績 (平成27年4月1日～平成27年6月30日) (百万円未満切捨て)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	5,605	△2.3	363	△19.5	381	△11.3	292	△27.2
27年3月期第1四半期	5,736	13.7	451	42.3	430	△12.8	401	△2.8

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 311百万円 (△10.9%) 27年3月期第1四半期 349百万円 (△35.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	14 20	—
27年3月期第1四半期	19 50	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第1四半期	23,096	13,348	57.0
27年3月期	23,368	13,160	55.6

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 13,170百万円 27年3月期 12,992百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	— —	4 00	— —	6 00	10 00
28年3月期	— —	— —	— —	— —	— —
28年3月期(予想)	— —	— —	— —	— —	— —

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想 (平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	12,000	△0.7	900	0.3	900	2.5	740	△3.1	35 90
通期	26,000	0.0	2,000	6.1	2,000	0.1	1,650	1.1	80 04

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社(社名)、除外 — 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年3月期1Q	20,703,000株	27年3月期	20,703,000株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

28年3月期1Q	89,659株	27年3月期	89,393株
----------	---------	--------	---------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期1Q	20,613,514株	27年3月期1Q	20,613,863株
----------	-------------	----------	-------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっては、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

・平成28年3月期の配当予想につきましては、業績の状況を見極め中であり、現時点で未定のため開示しておりません。配当予想の開示が可能となった時点で速やかに開示いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(平成27年4月～平成27年6月)における国内経済は、消費の持ち直しや企業業績の改善等により、景気回復の兆しが見えました。他方、海外では、米国経済は依然として堅調ですが、中国等の新興国における経済成長率の低下が顕著となりました。当社グループに関連する市場は、国内では、政府による補助金等の施策が継続し、国内生産も回復傾向にありますので、設備投資の動きが出てまいりました。また、海外では、主要な需要先であるアジアにおけるIT・電子機器の需要は一服状態にあります。自動車や生活用品関連等は堅調に推移しました。

このような市場環境の下で、当社製品については、国内では、市場環境の好転に伴い、受注は増加しました。しかし、海外では、中国やその他のアジア地域におけるIT・電子機器向けの受注が減少しました。

[射出成形機]

射出成形機につきましては、国内においては、補助金等の活用や設備投資の需要回復に伴い、受注環境は緩やかな改善が見られました。海外では、スマートフォン等のIT機器向けは低調でしたが、中国での一部ローカル需要向け受注がありました。

[ダイカストマシン]

ダイカストマシンにつきましては、自動車関連向けを中心に国内の受注が増加しました。しかし、アジアにおけるIT・電子機器の需要が減少し、海外向け受注は低調でした。

この結果、当第1四半期連結累計期間における受注高は、前年同四半期比10.8%減の61億2千6百万円となりました。また、売上高は、前年同四半期比2.3%減の56億5百万円となりました。

従って、当第1四半期連結累計期間における損益につきましては、売上高の減少や販売価格の低減等により、営業利益は前年同四半期比19.5%減の3億6千3百万円となりました。また、経常利益は前年同四半期比11.3%減の3億8千1百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同四半期比27.2%減の2億9千2百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて3億5千7百万円減少いたしました。これは、主にたな卸資産の増加5億8百万円及び現金及び預金の増加4億7千2百万円があったものの、売上債権の減少9億円及び仮払消費税等を含むその他流動資産の減少4億2千1百万円があったことによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて8千5百万円増加いたしました。これは、主に有形固定資産の増加5千3百万円及び無形固定資産の増加1千6百万円によるものであります。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて3億8千8百万円減少いたしました。これは、支払手形及び買掛金の減少1億7千8百万円及び未払費用の減少1億7千6百万円によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて7千1百万円減少いたしました。これは、主に長期借入金から1年内返済予定の長期借入金への振替による減少7千5百万円によるものであります。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べて1億8千8百万円増加いたしました。これは、主に親会社株主に帰属する四半期純利益の計上等による利益剰余金の増加1億6千8百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の見通しにつきましては、国内経済は緩やかな景気回復が持続すると見込まれますが、海外においては、中国経済の一段の減速が懸念され、予断を許さない状況にあります。

当社を取り巻く市場環境は、国内の設備投資は今後増加すると見込まれ、需要は回復傾向にあると予想されます。海外では、自動車や生活用品関連等の需要は引き続き現状を維持し、また、中国等におけるIT・電子機器関連はローカル需要向けを中心に投資の回復が期待されます。

このような市場環境下で、中期経営計画(TOYO-330)の初年度に当たります今期は、新規の市場開拓を進め、自動車や生活用品関連等での受注獲得に注力いたします。また、後半は設備投資等による生産能力の増強がありますので、売上高の確保とコストの低減等により業績改善に努めます。

従って、第2四半期連結累計期間及び連結会計年度の業績予想につきましては、現時点では、平成27年4月24日に発表いたしました業績予想と変更ありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を当第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,430,474	5,902,597
受取手形及び売掛金	6,120,649	4,928,068
電子記録債権	993,620	1,286,092
商品及び製品	2,401,026	2,960,607
仕掛品	1,879,377	1,837,113
原材料及び貯蔵品	507,182	498,726
繰延税金資産	39,724	21,506
その他	733,013	311,597
貸倒引当金	△9,554	△8,346
流動資産合計	18,095,515	17,737,963
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,399,577	2,388,428
機械装置及び運搬具(純額)	750,399	823,420
工具、器具及び備品(純額)	164,118	161,271
土地	804,581	804,581
リース資産(純額)	15,605	14,384
建設仮勘定	264,783	260,450
有形固定資産合計	4,399,066	4,452,536
無形固定資産	428,670	445,060
投資その他の資産		
投資有価証券	240,238	246,737
繰延税金資産	83,310	85,522
退職給付に係る資産	75,164	80,733
その他	47,194	48,300
貸倒引当金	△183	△183
投資その他の資産合計	445,724	461,110
固定資産合計	5,273,461	5,358,707
資産合計	23,368,976	23,096,671

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,399,520	4,220,724
1年内返済予定の長期借入金	300,000	300,000
未払費用	626,728	450,560
未払法人税等	98,629	19,839
未払消費税等	48,166	21,039
繰延税金負債	1,748	1,748
製品保証引当金	112,021	109,763
役員賞与引当金	30,760	8,705
その他	1,383,729	1,480,510
流動負債合計	7,001,304	6,612,891
固定負債		
長期借入金	750,000	675,000
繰延税金負債	295,221	298,195
退職給付に係る負債	2,141,931	2,143,166
その他	19,663	18,476
固定負債合計	3,206,816	3,134,838
負債合計	10,208,120	9,747,729
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,506,512	2,506,512
資本剰余金	2,028,834	2,028,834
利益剰余金	8,146,749	8,315,703
自己株式	△48,558	△48,696
株主資本合計	12,633,538	12,802,353
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	68,952	73,790
為替換算調整勘定	409,408	405,442
退職給付に係る調整累計額	△119,557	△111,042
その他の包括利益累計額合計	358,802	368,190
非支配株主持分	168,514	178,397
純資産合計	13,160,855	13,348,941
負債純資産合計	23,368,976	23,096,671

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	5,736,097	5,605,729
売上原価	4,152,876	4,122,486
売上総利益	1,583,221	1,483,243
販売費及び一般管理費	1,131,672	1,119,568
営業利益	451,548	363,675
営業外収益		
受取利息及び配当金	3,176	3,654
固定資産賃貸料	17,887	17,587
為替差益	-	40
その他	5,196	5,436
営業外収益合計	26,260	26,719
営業外費用		
支払利息	1,722	1,232
固定資産賃貸費用	2,040	2,033
固定資産除却損	136	3,003
手形売却損	775	843
為替差損	40,514	-
その他	2,205	1,707
営業外費用合計	47,394	8,820
経常利益	430,414	381,574
特別損失		
固定資産除却損	-	26,339
特別損失合計	-	26,339
税金等調整前四半期純利益	430,414	355,235
法人税、住民税及び事業税	15,334	43,831
法人税等調整額	10,219	10,263
法人税等合計	25,553	54,095
四半期純利益	404,860	301,140
非支配株主に帰属する四半期純利益	2,901	8,504
親会社株主に帰属する四半期純利益	401,959	292,635

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
四半期純利益	404,860	301,140
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	6,655	4,838
為替換算調整勘定	△72,264	△2,588
退職給付に係る調整額	10,736	8,515
その他の包括利益合計	△54,872	10,765
四半期包括利益	349,988	311,905
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	348,413	302,023
非支配株主に係る四半期包括利益	1,575	9,882

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。